令和４年度学校関係者評価報告書

令和４年度学校自己評価に基づく学校関係者評価委員会（運営委員会）を実施した結果を報告いたします。

令和５年６月５日
高松市医師会看護専門学校
学校評価委員会（運営委員会）

１．学校関係者評価の目的

看護師等養成所として教育水準の維持・向上および学校運営の活性化を図るため、本校全般の運営について、教職員自らが自己点検・自己評価を行い、学校関係者から、助言を得ることで、学校運営の継続的な改善につなげることを目的とする。

２．学校関係者評価委員会

委員（敬称略・順不同）

前場　隆志　（実習病院名誉院長）
和田　大助　（高松市医師会　副会長）
吉澤　潔　（高松市医師会　副会長）
川原　孝文　（高松市医師会　理事）
合田　吉徳　（実習病院常勤顧問）
沼本　篤男　（看護学校　元副学校長）

学校関係者

伊藤　輝一　（高松市医師会　会長）
松岡　信夫　（看護学校　前学校長・学校顧問）
小島　章裕　（看護学校　学校長）
片山　博子　（看護学校　副学校長）
因藤　春秋　（看護学校教育主任）
香西　由美子（看護学校教育主任）
太田　憲吾　（看護学校教育主任）
網本　哲郎　（高松市医師会　事務局長）
美濃　久美子（看護学校　副学校長）
吉川　祐子　（看護学校　看護科教務主任）
松下　恭子　（看護学校　准看護科教務主任）

３．学校関係者評価委員会実施日時

開催日時　令和５年４月 20 日　木曜日　18：45～19：35

４．自己評価結果の説明・報告

(1) 令和４年度の在校生の動向、看護科・准看護科両課程の資格取得実績、進路状況、令和５年度の入学者の状況等を報告。

(2) 学校評価報告書に沿って、「教育理念」「教育目的」「令和４年度の教育目標と計画」について説明。

(3) 項目別自己評価結果、目標達成状況、今後の改善方法について報告

(4) 令和５年度の教育目標と計画について報告

５．意見交換、質疑応答

(1) 准看護科の資格試験について

准看護科の資格試験の合格率が低下してきているが、何か問題があるのかとの質問がなされた。ここ数年生徒の学習能力が低くなってきている傾向にある。繰り返し何回も担任や教員全員で関わっているが、翌日には昨日したことを忘れている生徒もいる。今後も生徒の力を引き出せるよう、教員全員で生徒一人一人に向き合い、しっかり関わっていきたいと考えると説明がなされた。

(2) 入学者数の減少について

入学者数が減少してきているが、入学生の募集の周知に関して、医師会の会員の所にポスターを貼ってもらうように依頼するのはどうか。新規の高校卒の人達の入学は難しくなってきているので、社会人の入学に力を入れていく方がいいのではないかとの意見があった。現在医師会の会員宛に、入学案内やポスターを送付している。また県下や近県の高校、県内の准看護学院へも入学案内・ポスターなどを送付している他、JR 高松駅のデジタルサイネージ掲載等募集活動を行っている。今後はご意見を取り入れて、ポスター掲示のご依頼も行っていきたい。また近年中学校新卒者の入学もあるため、中学校にも募集要項等を送付したり、社会人がどういうものを見て応募するのかアンケート調査を実施してみたり、入学生の確保に努めていきたいと考えると説明がなされた。

本日は貴重なご意見を賜りまして、ありがとうございました。今後も皆様のご期待に添えますよう、職員一同一生懸命看護学校の運営にあたりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。